



10月園だより

令和6年10月1日
目黒区立目黒本町保育園園長



爽やかな風が吹き、本格的に園庭あそびを楽しめるようになりました。子どもたちは自分の体を巧みに動かしながら、友達と一緒に体を使って遊ぶ楽しさ、玩具を組み合わせ自分のイメージを広げ工夫する面白さを味わっています。0歳児クラスの子どもたちは一番のりで園庭に出てきます。興味のあるものや行きたい所に自由に向かい「あっあっ」と保育士に自分の発見を伝えています。「あったね」と保育士が共感すると嬉しそうです。そこに年上のクラスの子どもたちが出てきました。圧倒されて一瞬保育士の傍に集まる0歳児クラスの子どもたちですが年上の子のする遊びをしばらく見て興味津々です。先日3歳児クラスの子と保育士が砂団子作りをしていたところに一人の子が近づいていきました。保育士が「欲しい」と手の平の団子を見せると手を伸ばし掴みますが力加減がわからずぐしゃっと潰れてしまいました。保育士が「もう一つどうぞ」と渡すとまたぐしゃっと潰れてしまったので周りで見ている3歳の子は表情を曇らせますが、0歳児の子はそのやり取りや感触が楽しくて何度も繰り返し喜んでる姿に頼もしさを感じました。園庭では異年齢の子どもたちが遊びを通して「やってみたい」「何だろう」と意欲を高め、関心を広げています。

今月は運動会です。保護者の方に見守られ一人ひとりの子どもたちが自分の力を発揮することを楽しみにしています。お忙しいとは存じますがご参加いただけますようお願い致します。

行事予定



運動会全体練習

乳児・幼児 内科健診

運動会 2～5歳児 0、1歳児自由参加

芋ほり遠足 4、5歳児

幼児お楽しみ会

中旬 身体計測 避難訓練



～個人面談と保育参観のお知らせ～
今月よりクラスごとに日程と詳細を配信させていただきます。



えんていだいすき



「お団子はいつ光る」

～こぐま組～



年長児に「お団子に白砂をいっぱいかけると光るんだよ」と教えてもらってから、“光る泥団子作り”が大流行です。砂の入ったバケツに水を入れ、ほどよい硬さにした砂を丸めると白砂探しが始まります。「あっちの砂の方がもっと真っ白だよ」「こっちの方がサラサラだよ」と園庭のどこに白砂があるか知っている子の声で白砂ポイントにみんなで集まり、白砂を集めてふるいにかける子、ふるいに白砂を足していく子、小石を取り除く子と自然に役割が分担されていつの間にか白砂集めに夢中になっています。「これはサラサラだけど白くないからだめじゃない」と白砂の質にもこだわり、集めた白砂をお団子にかけ続けると表面が真っ白になっていきました。「ちょっとつやつやだ」「でもなかなか光らないね」とやりとりしながらお団子が光るのを楽しみにし、さらに山盛りに白砂をかけ続けていました。部屋に戻る時は「先生、明日もやるからとっておいてもいい」と大事そうに靴箱の上に白砂と団子が入ったバケツを乗せ“もしかしたら夜に光っているかも”と期待しながら、明日を楽しみにする子どもたちです。

「運動の秋」

屋外、室内でも体をたくさん使って遊んでいます。



高さがある斜面もバランスを取りながら立って降りていきます。



バスマットを組み合わせせてブランコづくり。アイデアいっぱいの子もたちです。



ポックリを乗りこなし自由自在にお散歩へ！



視線が広がり興味のある玩具や保育士のもとへと行動範囲が広がっていきます。



(友達に続くぞ~)
落ちないようにバランスをとって歩いています。



何回跳べるか友達と数えあって挑戦！



魔法のじゅうたん
「キャー落ちる~」と歓声をあげながら、必死につかまります。